

裁量で可能です。こうした対応により、前述の5名以内とした入所ニーズの数字は下がらずです。今回の増床により、できるだけ長い年数、地域の入所ニーズに応えたいと考えています。必要となれば、何時でも入所できるので、安心して在宅生活を送れると、家族が思えるように、在宅と入所の両面で支援するのが私たちの施設の役割です。

### おおぞらへ 異動してきて 増田 吉美

去年の11月より、聖隷三方原病院F4病棟から北棟に異動してきました。看護師の経験年数は4年目になり、基本を学び、これからもっと成長していく時期での異動となりました。

前病棟では小児科・耳鼻科領域で、新生児から老年と幅広い年齢層を対象に看護させていただき、たくさんのことを学びました。しかし、忙しさに合わせ、患者さんとしっかり向き合うこともできない自分に苛立ちを感じることがありました。もう少しこの患者さんとお話したい、関わりたいと思っても、多忙さを理由にして患者さんと向き合うことを疎かに

していたように感じます。そんな自分を客観的に見て、『私は看護師としていったい何をしているのだろうか。このまま看護師をしていていいのか。』と感じるようになりまし。そんな時、前病棟の課長から1週間程おおぞらへの応援の話が出ました。私で大丈夫だろうかという不安もありましたが、環境を変えて自分自身を見つめ直す良い機会だと思いました。

その応援期間中は病棟とは全く違う環境にただ戸惑うだけでした。その後、もう1ヶ月間の応援とおおぞらへの異動の話がありました。病院では治療中心で1日が過ぎていましたが、おおぞらは生活の場であり、利用者さんと向き合い関わっていくことが大事にされています。そんな環境で働き、とことん自分自身と向き合うのも悪くないと思い、おおぞらへの異動を決心しました。

おおぞらへ異動してきて半年以上が経ちました。まだ戸惑うことも多いですが、おおぞらへ来て本当に良かったと感じています。利用者さんとの関わりの中で表出をとらえることが難しく悩むことも多いですが、そんな中で最高の笑顔を見せて下さることもあります。利用者さんだけでなくスタッフも皆良い表情をしています。

真剣に利用者さんと向き合うチームがあってこそ、利用者さんのすばらしい表情を引き出すことができるのだと感じます。こんなに温かい人と人との関わりの中で、利用者さんが喜びを感じ、穏やかに過ごしていけたらいいと思います。私も利用者さんと真剣に向き合う中で、看護師をしていて良かったと誇りを持って人生を歩んでいきたいです。

### 新人職員挨拶 磯部 眞美

私は大学で4年間福祉を学んできましたが、施設での介護も、重症心身障害児(者)と関わることも初めてでした。そのため、おおぞらへ配属される前に見学し、重症心身障害児(者)についての説明を聞いた時は、利用者に対してどう接すれば良いのかということすら分からず、不安と戸惑いでいっぱいでした。介護だけでなく医療的ケアも必要とする利用者も多く、命を預かっているのだと強く感じます。私にも利用者として上手に関わることが出来るのだろうか、他の職員のように働いていけるのだろうかと思いを抱きながらの出発でした。

3ヶ月が経ち、ようやく日々の業務内容を覚え、少しずつ利用者一人ひとりを見つめるかなと感じています。例えば食事介助ひとつとっても、最初は全て食べてもらうことばかり考え、利用者の口元だけを見ていました。その時は自分に余裕がなく、任されたことをこなそうとするだけで精一杯の状態でした。けれども先輩職員からアドバイスを頂くうちに、安全安楽に食事をしてもらうために、自分には何が出来るのかを考えるようになりました。例えば何故上手くいかないのかと漠然と考えるのではなく、どんな表情をしているのか、姿勢は食べるのに適した状態になっているか、食べ物に口に入れるタイミングはどうか。これらの点をきちんと観察し、自分なりに考えて行うようにしています。まだ先輩職員と同じようには出来なくても、まず自分から出来ることからやってみようと思ひ、毎日利用者に関わっています。食事介助に限らず、利用者の生活の全てにおいて常に疑問を持って接し、今後の利用者理解に繋がっていかばいいなと思っています。まだまだ分からないことばかりで日々勉強の毎日ですが、利用者により良い生活を送ってもらえるよう、これからも頑

張っていきますのでよろしくお願ひします。  
(あすか2 介護員)

2010年度 開催!!  

**おおぞら**  
 開催日：平成22年9月26日(日)  
 時間：13:00~15:00  
 場所：正面外来駐車場  
 及び施設内ホール等

内容・家族の会によるバザー、近隣福祉施設によるフリーマーケット、模擬店、イベント  
 駐車場：聖隷学園第二駐車場  
 皆様のお越しをお待ちしております。

■フェスタおおぞら  
 ■ボランティア募集  
 テント張りなどの会場設定、模擬店の販売員、イベントの補助、駐車場の誘導など、お手伝いしていただける方を募集いたします。活動時間は、10時~16時です。  
 <お問い合わせ>  
 実行委員会事務局  
 053-437-11467  
 鈴木・篠ヶ瀬まで